

## 児童会 代表委員会 「いじめを考える集会」での校長講話

1学期と2学期には、「いじめについて考える日」として校長先生からみなさんにお話をさせてもらいました。みなさん、どうですか。みなさん自身やみなさんのまわりに、「人に嫌なことを言ったり、人に嫌なことをしたりして攻撃する いじめ」はありませんか。つらい思いをしている人はいませんか。

今日は、代表委員会が進めてくれる「いじめを考える集会」です。校長先生は、校長先生や担任の先生のお話をきくだけではなく、このように児童のみなさんが自分たちでいじめについて考えてくれることがとてもうれしいです。それがいじめをなくす一番の方法だと思うからです。

各学年のろう下に代表委員会で考えてくれた「好きなこと・得意なことカード」が貼ってあります。話したことのないクラスや学年の子は何が好きなのかをさがして話しかけてみてねと書いてありました。とても良いアイデアだと思います。みなさん、どうですか。実際に話しかけてみたか。

校長先生は、いじめをなくすためには、「理解しあって大切にしあうこと」が何より大切だと思います。かんたんに言えば、みんなが仲良しになることです。してはいけないこと・ゆるされないことだからいじめをしない。これはそのとおりですが、みんなが仲良しで、いじめなんておきるはずもない学校。それがほんとうは一番です。今日の集会がそんな学校になる時間でありますように。

ともだちだいすき いじめない

やさしいきもちで あかるいがっこう